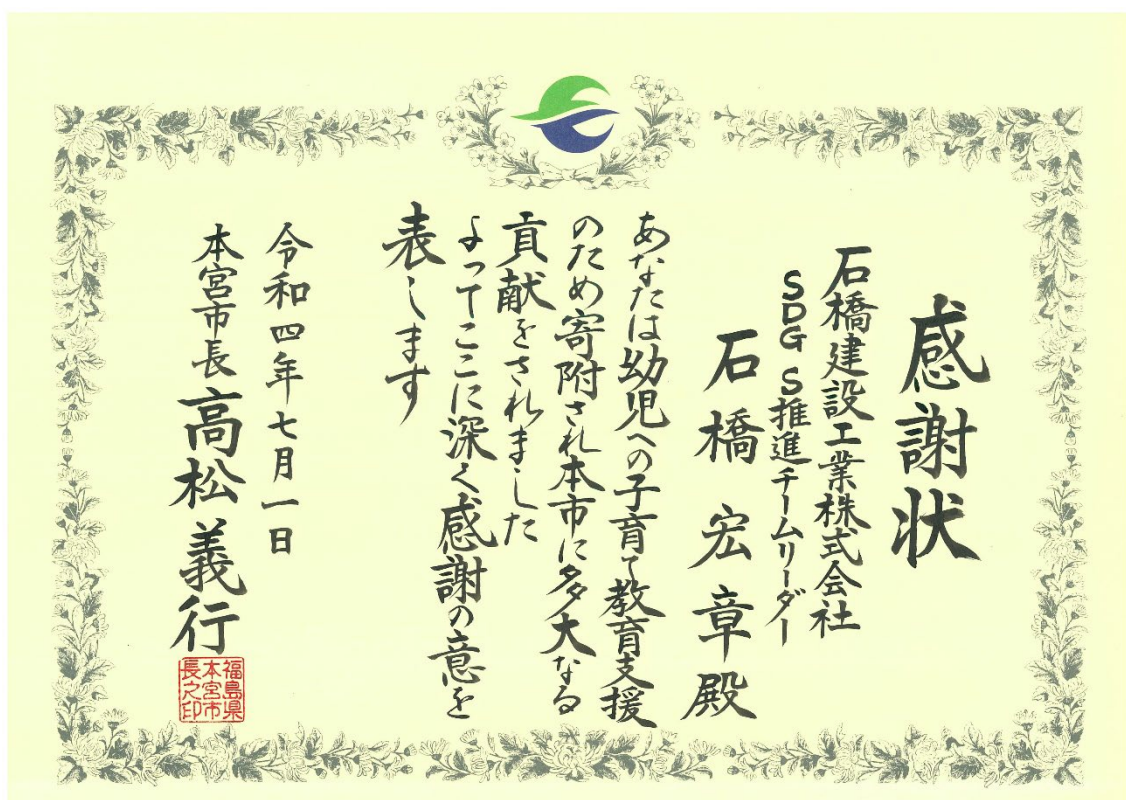


2022.7.1 本宮市長より感謝状を頂きました。

SDGs の取り組みの一環として、チャリティーゴルフコンペを行い、214,166円の寄付を集め“幼児の子育て教育支援”のため本宮市に寄付をしたところ本宮市長より感謝状を頂きました。

今回はSDGsの“質の高い教育環境をみんなに”とする目標の元に行ったものです。

弊社、SDGs推進リーダー、代表取締役専務の石橋宏章より“市の子育て、教育分野に活用して頂きたい。今後も建設業として持続可能な地域づくりに貢献していきます”と挨拶させていただくと高松市長より“未来を担う子供達のために大切にに使わせていただく”とお言葉を頂きました。



福島民報に掲載されました。

中古展
前9時

事

、七夕
論らが
彦星に
、七夕
につい
た。給
、園児
、苗か
ラダに

射状

警察医
ファミ
大内孝
長感謝
は2003
め、県
地方で
生じた
案で検
してい
。感謝
贈呈式
同クリ
ックで
「昼夜
感謝し
さんに

市 福島区 福島北中9101。問い合わせ
ムロゴ
を記念して

活動して
いきたい
とした。

タウンを盛り上げるために
28、29、30日の3日間、福
島市の県警機動センターで
競う白バイ隊員
バランス走行競技でタイムを

令和4年7月11日（月）
福島民友新聞 掲載

行した。

石橋建設工業が本宮市に寄付

本宮市の石橋建設工業は1日、子育てや教育振興に役立ててもらおうと同市に21万4166円を寄付した。

同社はSDGs（持続可能な開発目標）推進宣言をしており、SDGsの「質の高い教育環境をみんなに」とする目標の達成に向けて寄付した。寄付金は、同市の県道本宮三春



線の整備工事をSDGs推進工事として行っている同社と協力会社が、5月28日に北郡山カントリークラブ（同市）で開いたチャリティーコンペで、参加者から募った。贈呈式が1日、市役所で行われ、SDGs推進チームリーダーの石橋宏章専務が「豊かな地域社会の実現に貢献していきたい」と高松義行市長に寄付金を手渡した＝写真。同社の安部芳則常務社長室長らが同席した。

福島建設工業新聞にも掲載されました。

令和4年7月6日（水） 福島建設工業新聞 掲載

見、福、V、共、基、建、本、行、行、に、ヨ、協、支、代、建



石橋建設工業

教育充実へ市に浄財

工事を通してSDGs実践

石橋建設工業（本宮市、本宮市に教育の充実にと石橋英雄社長）は1日、浄財21万4166円を寄付した。

浄財はSDGs推進事業の一環で行ったチャリティーゴルフコンペで参加者から寄せられたもの。寄付を通してSDG

（右から）高松市長、石橋専務、安部常務、山崎課長

s目標の一つ「質の高い教育をみんなに」に貢献する。

石橋専務に感謝状を手渡した。

同社は2021年6月

受納式には石橋宏章代表取締役専務、安部芳則常務取締役社長室長、山崎工土木部工事課長が出席。石橋専務が高松義行市長に浄財を手渡し、「市長に浄財を手渡し、市の子育て、教育分野に活用してほしい。今後も建設業として持続可能な地域社会づくりに貢献したい」とあいさつ。高松市長は「未来を担う子供たちのため大切に使用させていただきます」と謝辞を述べ、

1日にSDGsの推進を宣言しており、施工中の市町村合併支援道路整備工事（主要地方道本宮・三春線）をSDGs推進モデル工事として位置付けている。工事を通してSDGs推進を図るため、寄付型自動販売機の設置や、工事ふれあいイベントの開催などさまざまな取り組みを進めている。